

くらし・医療・介護・子育て・いのち第一に 政治の転換は切実

平成27年度一般会計予算など来年度の町事業を審議決定する3月議会が5日会開されます。丸山光雄議員と西澤議員の一般質問通告の内容を紹介します。丸山光雄議員は5日午後、西澤議員は6日午前に一般質問です。

丸山光雄議員

I、道の駅「せせらぎの里こうら」の管理運営ならびに関連する振興策

昨年12月議会でパシフィックコンサルタンツ株式会社など3社の合同企業体に指定管理移行が決まり、町民から不安など様々な意見が寄せられている。今後、道の駅にかかわる事業がどのようになるのか、甲良町政にも大きく作用するものと考えられる。つまり、当局が目的とした農業振興」と「地域振興」に道の駅事業を活かせるのか、いなか、だと思ふ。

- 1、合同企業体と締結 していけつした協定書の内容をいち早く議会・町民・関係団体に公開すべきですが、どのような内容か。
- 2、その中に赤字が出た場合の取り決めがあるのか。一定期間の後は 赤字額を町は補填しない」とすべきと考えます。見解は。
- 3、生産者組合との合意はどうか。組合の意見を最大限尊重すべきだが、見解は。
- 4、従業員の身分は従来通りに継続すべきだと考えますが、協定書では、どのように明記されているか。
- 5、町内農産物や加工品の割合を高め、町内産業の育成を重視することが大切で

3月議会日程

- 4日 全員協議会：議案説明など
- 5日 本会議：開会、議案提案、一般質問（阪東・濱野・丸山光雄・野瀬議員の順）
- 6日 本会議：一般質問（西川・山田・西澤議員の順）
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日 予算決算常任委員会
- 11日 予算決算常任委員会予備
- 16日 総務民生常任委員会
- 17日 産業建設文教常任委員会
- 20日 本会議：質議、討論、採決
閉会
傍聴よろしくをお願いします

甲良民報

2015年3月1日 636号
発行責任：日本共産党甲良町議員団
連絡：甲良町在士 463（西澤）
Tel.Fax38-4949

II、環境問題を町民とともに考える上でも燃えるゴミの週2回収集は切実です

- 1、来年度から週2回収集を4ヶ月にするの

す。そのために何を取り組もうとしているか。過去に取り組んできた長寺地区のゆず、在士のサクランボなどが、本町の道の駅をはじめ、市場に出荷されるまでの力量をつけてきたのか。継続的な指導・援助が必要だと考えるが、見解は。

- 6、加工所を現在の給食センター内に設置する計画が進められていると聞か、どのような計画になっているか。

利用者・関係者の要望・意見を十分反映することが大事ではないか。

西澤議員

I、原発そのものの危険性と防災計画における原発事故の対応

- 1、高浜原発などの再稼働に反対の表明を行い、町民の命と琵琶湖を守る立場を明らかにすべきと考えるが。
- 2、避難計画策定にあたっての現状と課題はどのように把握しているか。

か。そして、通年の週2回収集実施に向けての検討状況はどうか。

日本共産党演説会

3月1日(日)2時開会
ひこね市文化プラザ
エコーホール 【入場無料】

弁士：衆院議員清水ただし
ごあいさつ：

彦根犬上県政対策委員長 中川むつ子



みなさんのお声・願いをお待ちしています。

©日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。メール

☆くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123

siga-koura463@jcp-nobuaki.com

ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】

20年間で 6311億円

「企業・団体献金を禁止する」との口実で導入された政党助成金は、20年間で、何と！国民の税金 6311 億円が日本共産党以外の政党に山分けされたのです。国民が支持もしていない政党に強制的に寄付させられた形です。

日本共産党は現在開かれている国会の冒頭に「政党助成金廃止法案」を提出。政治をカネで汚す元凶となっている同制度を撤廃に追い込むため共同を広げようではありませんか。

政党の墮落招いた 政党助成金

Ⅲ、低所得者・生活困窮者の生活と健康を守ることは町政の大事な仕事

国民健康保険は町民の健康維持の拠り所。増税不況が広がる中、失業、倒産、非正規雇用の増加で貧困と格差はますます深刻な状況。

1、国保税に関する以下の実

3、政府が、今年8月から利用料を2割負担に引き上げる方針を固めているもので、町独自の助成措置を検討してほしいが。

Ⅳ、人口減少の克服課題を考える視点

1、甲良町において「人口減少問題」の克服に取り組むにあたって2つの柱で整理することが大事だと考える。ひとつ目は「甲良町から出たい」とする要因の根源を正すこと。二つ目は老いも若きも安心して住みたくなる施策を充実すること。

Ⅱ、介護保険について

1、医療・介護総合法」略称）に基づく「新総合事業」の導入を同法の付則第14条を適用し、その実施を2年間遅らせる条例を制定することが必要ではないか。

2、第1期介護保険事業にあたって、保険料の算定について値上げをしないためのあらゆる手だてを講じる必要があるではないか。

3、政府が、今年8月から利用料を2割負担に引き上げる方針を固めているもので、町独自の助成措置を検討してほしいが。

態について説明を求めます。今年度直近の国保税滞納世帯数、国保加入世帯数に対する滞納世帯の割合、差し押さえ延べ件数、同実数、それぞれその金額、滞納処分（換金）件数とその金額、短期保険証・資格証明書の発行件数。

2、町行政が町民の財産を差し押さえることであり、慎重な上にも慎重をし過ぎることではない。個々のケースを充分に確認しているか。

3、一般会計から国保会計に繰り入れし、国保税の引き下げを行うべきでは。

2、町民合意をすすめるうえでも「甲良町から出たい」と考える「一因となっている行事が多すぎる」との意見を各区の自治尊重の立場で提起することが大事では。町民の交流が広がっている今、行政が事実上主導する「同和問題」をテーマとする「大権集会」「対話集会」の見直しは欠くことができないと考えるが。

3、推進組織を立ち上げる場合でも、外部コンサル委託ではなく、何よりも町民の力を引き出すことが最重要で「住みよい甲良にしよう」とお互い知恵を出し合い、企画・立案も含め「町民主人公」を貫くことが大切では。

短期間で消滅、分裂した主な政党

名称	存続期間	経過	受け取った政党助成金
新進党	約3年	6党に分裂して解党	約283億3千万円
新党平和	約10カ月	新進党解党後に結成。公明党に合流	約15億3千万円
新党友愛	約4カ月	新進党解党後に結成。解散して民主党に合併	約3億円
保守党	約3年8カ月	保守新党に名称変更後、自民党に合流	約14億7千万円
たちあがれ日本	約2年7カ月	日本維新の会への合流を前提に「太陽の党」に改称。その後、日本維新の会に合流。実質的に消滅	約4億4千万円
結いの党	約9カ月	みんなの党から分裂した議員で結成。日本維新の会と合流して「維新の党」に	約1億7千万円
日本維新の会	約1年10カ月	次世代の党と分裂後、結いの党と合流し「維新の党」に	約46億円
みんなの党	約5年4カ月	結いの党と分裂。党内抗争で解散し消滅	約65億6千万円

(日本共産党の塩川鉄也衆議院議員の調査などから作成)

